**神戸看護学会　投稿時チェックリスト**

　論文投稿前には以下の項目についてチェック（印をつける）して、論文とともにお送りください。

□著者および共著者はすべて本学会の会員である。

□原稿の内容は看護学およびその関連領域のものであり、他誌に発表・投稿されていない。

□希望する原稿の種類が記載してあり、規定枚数の範囲内である。（規定枚数以上は著者負担）

□原稿には表紙をつけ、以下の内容が記入してある。

　□原稿の種目

　　□表題

　□英文表題

　□著者名（日本語、英語の両表記）

　□所属機関名（日本語、英語の両表記）

　　□図、表および写真などの枚数

　 □キーワード（日本語、英語でそれぞれ3～5語程度）

　　□著者および共著者全員の会員番号

　　□連絡先の住所、氏名、電話番号、ファックス番号、E-mailアドレス、編集委員会への連絡事項

□原著の場合、300語前後の英文抄録と600字程度の和文抄録をつけている。また論説、総説、研究報告、実践報告、資料は600字程度の和文抄録をつけている。

□A4版横書きで、1行の文字数は35字、1ページの行数は28行としている。

□本文の各ページの中央下に頁数が記入してある。

□数字および英字は半角となっている。

□外国語はカタカナで、外国人名や日本語訳が定着していない学術用語などは活字体の原綴りである。

□頻度が多くない略語は、初出時に完全な用語を用い、以下に略語を使用することを書いてある。

□図表は日本語表記とし、図、表、写真には通し番号をつけ、本文とは別に一括している。

□図、表、写真の挿入希望位置を原稿本文の右欄外に朱書きしている。

□倫理的配慮が必要な論文は、その内容を記載している。

□文献の記載は、原則としてAPA（American Psychological Association）に従っている。

□本文中の引用文献の表記は（筆頭著者名,年号,引用頁）としている。

□本文中の参考文献の表記は（筆頭著者名,年号）としている。

□文献リストは以下の内容で記述している。

　　□雑誌掲載論文、書籍、編集図書の一部を利用した場合、翻訳書、電子文献など各媒体の記載方法に従っている。

□最後に一括して記載し、筆頭著者名のアルファベット順に配列している。

□同一著者による文献が並ぶ場合は年代順としている。

□同一著者による同年発表の文献が並ぶ場合は、発表年の後ろにアルファベットをつけて1980a、1980bなどとしている。

□著者は 3 名までを表記する。著者が 4 名以上の場合は 3 名のみ記入し、以下 は“他”、“et al．”としている。

□投稿原稿は2部（うち1部は副本）とし、このチェックリスト1部を添付している。

□副本の表紙は、著者名、所属、会員番号、連絡先など投稿者が特定できる情報を削除している。また複写の本文中からも投稿者が特定できる情報（特定の学会発表や所属大学、指導教員などの情報）を削除している。

□誤字・脱字、文章表現上の問題がない。

作成日　　　　　　　　　　筆頭著者サイン